

# 地球のステージ 1

## ～東日本大震災・未来篇～

宮城県名取市に診療所を構え活動する医師・桑山紀彦さんが歌・演奏・語り・映像でつづる大震災の爪あとと復興への希望。あれから1年半、東北の歩んだ道と一緒にたどり、わたしたちにできることを考えましょう。

同時に、桑山先生のこれまでの国際医療支援活動も振り返ります。



- とき 8月18日(土)14時～16時(受付開始＝13時)
- ところ 生活文化センター2階ホール
- 定員 200人(申し込み順)
- 参加費 500円(当日支払い):中学生以下無料
- 主催 第3地区 震災支援を考える会



桑山紀彦さん(NPO 法人地球のステージ代表理事)

これまでタイ-カンボジア国境の難民キャンプを皮切りに、湾岸戦争後のイラク、ソマリア、旧ユーゴスラビア、東ティモールなどで医療救援活動を続けている医師。現在も年に数回、東ティモールやパレスチナで医療支援活動を展開している他、地震等の緊急医療救援、被災者の心のケアにも携わっています。

2009年11月1日より宮城県名取市に「東北国際クリニック」を開設。3月11日の東日本大震災で被災したものの、翌日から24時間の診療体制をひいて診療にあたってきました。現在も診療内科医として、日々「心のケア」に携わっています。

お問い合わせ：コープこうべ第3地区 TEL078-412-3771